

港北区の「活動」をつなぐ情報誌

楽らく遊ゆう学がく

第305号

2023(令和5)年6月
隔月発行

【編集・発行】港北区区民活動支援センター

特集

区内に遺(のこ)る戦争遺跡を保存し、後世に伝え続けている
「日吉台地下壕保存の会」



(日吉台地下壕保存の会の皆さん)

- P.2 特集 「日吉台地下壕保存の会」
- P.3・4 「わがまち港北」スポット 老人福祉センター 菊名寿楽荘
- P.5 遊学スポット (港北区内・周辺のイベント情報)
花と緑でつながるこうほく (屋上緑化グリーンサポーター)
- P.6 区民活動支援センターからのお知らせ

第二次世界大戦の終戦から今年で78年目になります。戦後生まれの私たちには、想像することも難しい戦争の時代を乗り越えて、昭和から平成、令和という時代の変遷をたどってきました。現在でも、日本中の至るところに戦争遺跡が点在しています。都市開発や老朽化で消滅しかけている戦争遺跡を調査、研究し、保存運動をすすめている「日吉台地下壕保存の会」の取り組みをご紹介します。

平和の史跡としての保存運動をすすめ、戦争について語り継ぐ

港北区内にも戦争遺跡が存在していた

慶應義塾大学日吉キャンパス構内に、戦争遺跡が存在していることをご存知でしょうか？旧帝国海軍連合艦隊司令部などがおかれた延長2,600メートルの巨大な地下壕が眠っています。厚さ40センチのコンクリートで固められた地下壕には、作戦室や電信室などがあり、レイテ沖海戦や沖縄戦の指令、特攻隊や戦艦大和の出撃命令はここから下されたといわれています。

「日吉台地下壕保存の会」の活動

大学構内の地下に長大な地下施設があることは、早くから一部の教職員に知られていましたが、1985年から本格的に調査・聞き取りが始まると、この地下壕が歴史的にも土木的にも大変重要な施設であることが分かってきました。そこで、この貴重な地下壕を保存するために、1989年4月に慶應義塾教職員と地域住民が一緒になって、「連合艦隊日吉台地下壕の保存をすすめる会」(現：日吉台地下壕保存の会)が発足しました。活動内容は次のとおりです。

●定例見学会(毎月第2水曜・第4土曜日)

2001年春、慶應義塾による壕内整備がすすみ、小学生でも安全に見学ができるようになりました。総合学習や調べ学習に訪れる小・中・高校生も増え、年間2,000人以上もの見学者を案内しています(写真①)。

●展示会などの開催

県内の他団体と協力して、「横浜・川崎平和のための戦争展」を開催し、来館された方に、戦争遺跡(地下壕)保存の重要性を訴えています。

●ガイド会員の学習会

地下壕見学会では、数人の見学者を複数のガイドが分担して説明するので、どのガイドから聞いても同じ内容でなければなりません。ガイド資料の再確認や、新たな情報の追加など、定期的に学習会を行っています。また、国内に点在している戦争遺跡を見学してきた会員の発表会もあり、会員同士で常に学び合っています。取材時には、宮古島の戦争遺跡を訪れた会員からの報告がありました(写真②)。

●日吉の戦争遺跡ガイド養成講座(全4回)

戦争を二度と繰り返さないために、遺跡を見学し、日本の戦争の歴史を語り伝えるガイドを養成する実践講座を実施しています。4月から始まった第1回目は28名の受講者が、保存の会の歩みや活動内容などを学んだ後、自己紹介や活動に対する意気込みなどを話していました(写真③)。

今後の活動について

現在、30～70才代の男女25名で活動しています。入会動機は、「定年退職をして落ち着いたから、地下壕のことをもっと学びたくて」、「学び直して、戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えるお手伝いができれば」など、さまざまです。「戦争は遠い昔の出来事ではなく、自分たちにも続く話。自分事として考え、歴史を鑑に自分たちの進むべき方向を考える機会にしていきたい」と話していました。皆さんの活動が、日本に留まらず、世界中で戦争のない、平和な世界の実現に向けて広がっていくことを願ってやみません。



①定例見学会の様子



②ガイド学習会の様子



③ガイド養成講座の様子

詳しくは
こちらへ



日吉台地下壕保存の会
公式ホームページ

丹沢山地や富士山を臨む見晴らしの良い丘の上に建つ菊名寿楽荘は、横浜市で最初に設立された老人福祉センターです。館内には、多目的に利用できる大広間や、仲間と過ごす娛樂室、健康相談ができるコーナー、和室、図書室、休憩室、浴室等を備えています。また利用者の皆さんの生きがいづくりや仲間づくりの機会の提供に「趣味の教室」や自主事業企画を多数開催しています。



菊名寿楽荘 石銘板 と 外観(菊名保育園と合築)

住所:横浜市港北区菊名3-10-20
 電話:045-433-1255 FAX:045-433-2895
 開館時間:9:00~17:00
 休館日:毎月第4火曜日・年末年始(12月28日~1月4日)
 交通:市営及び臨港バス「菊名老人センター」下車すぐ
 市営バス「法隆寺前」下車徒歩6分
 ※一般ご利用者向け駐車場はありません。

公式ホームページはこちら
<https://yokorouren.com/jurakusou/>



「老人福祉センター」の新たな運営

老人福祉センターは市内にお住まいの60歳以上の方とその付き添いの方も一緒に利用できる施設です。そのため限定的なイメージを持たれがちですが、菊名寿楽荘は合築の菊名保育園との交流や地域団体との連携、また年齢制限なく参加が可能なイベントの開催等を通して、単なる高齢者利用に留まらない、新しい施設運営を行っています。

具体的には保育園との合同避難訓練や季節行事の実施、雨天で園庭が使用できないときの施設開放等です。また地域の公益的な団体に施設貸し出しも行ってきます。(団体利用には事前に登録が必要) コロナ禍での通常利用減少にも施設を遊ばせておくことなく有効活用が出来ました。他にも、看護専門学校生と指導教員を受け入れて、単位取得に必要な実習への協力、携帯電話会社の社員によるスマホ教室の定期的な開催をしています。コロナ前には年齢問わず地域の方が参加できる月例の「寿楽映画会」を開いていました。(※「寿楽映画会」は令和5年4月現在休止中) これらを通じ、世代交流が生まれています。

菊名寿楽荘は、日頃から利用する高齢者にとっても、高齢者以外の人にとっても、地域に根差した施設です。



②休憩室窓からの眺望 写真提供:菊名寿楽荘

スタッフにきいた寿楽荘イチ推しスポット

異口同音に挙がったのが休憩室(写真①)です。富士山も見渡せる高台の開けた絶景(②)がその理由。窓に向いて並んだ机で食事も可能です。大広間(③)は、コロナ禍の折に畳の座敷を丈夫なフローリングに改装。カラオケのみならず、社交ダンス等多目的に使用できるようになりました。そしてお風呂(④)は4月より、利用の曜日限定及び定員の設定等、配慮をしながら再開しています。(※令和5年4月現在)その他、健康増進の為にトレーニングマシン(3階)や、マッサージチェア(2階)、また脱水予防の飲料水ポットの設置(2、3階)等、利用者の健康を気遣う設備と、それらを管理するスタッフ皆さんの配慮がイチ推しですね。



①休憩室



③大広間



④浴場入口(上)と大浴場(下)

高齢者の健康で明るい生活に「趣味の教室」

「趣味の教室」は、高齢者の健康で明るい生活につながる、生涯学習や社会参加のきっかけ作りに、市内各区の老人福祉センターが、前期(4月～9月)・後期(10月～3月)の二期に分けて募集・実施をしています。菊名寿楽荘では一期が終わるごとに修了者アンケートを実施して、利用者の興味関心に沿った教室の開設を心がけています。コロナ禍を経て、高齢者の施設利用は目的を持った利用が増えているようで、「趣味の教室」はそのような需要にも応じるものとなっています。

※後期の募集は8月を予定しています。詳しくは施設へお問合せください

「ネイティブ英会話(基礎1・基礎2)」講師：アビー・ニコラス・フリュー先生



アビー・ニコラス・フリュー先生

今期も人気の講座が勢ぞろいですが、その中から気になる【ネイティブ英会話(基礎2)】をのぞいてみました。この教室は、前年の(基礎1)の受講者の中から、さらに学びたいという方達向けのクラスです。開講2回目(4/21)、講師のアビー・ニコラス・フリュー先生と、意気揚々と集まっていた受講者の皆さんにききました。

「菊名寿楽荘の英会話教室というソサエティに属することができ、幸せ。生徒の皆さんにもここを通じて6か月後には「昨日より今日、今日より明日にbetter life(ベターライフ)を送っている」と感じられるようになって欲しいです」

「私たち以上に日本についての知識が豊富なことに驚く！」
「刺激があって楽しい。次回が待ち遠しい」
「先生が優しく、楽しく、抵抗なく入っていける」

ネイティブ英会話(基礎2)の皆さん



講師陣には「港北区まちな先生」も登場！

【1からの絵画】開講中 岸本凌幾先生

「修了時には家の玄関や居間などに飾る自分の作品が1点仕上がることを目標に、いいネいいネ！とエネルギーに開講しています。」



岸本凌幾先生

【やさしいシャンソン】開講中 北條美恵子先生

「難しく思われがちなシャンソンの楽しさを伝えられるように開講していますが、ツウな方もいらしたり、皆さんとても積極的です。」



北條美恵子先生

【歴史に学ぶお寺と神社】開講中 田廻良弘先生

「交流を第一に仲良く楽しい教室を心がけています。質問も多く、皆さん積極的です。実際にお寺と神社を探訪します。」



田廻良弘先生

高齢者の暮らしの向上と維持に、相談やミニ講話

看護師による「保健相談」と、管理栄養士による「栄養相談」を定期的を実施しています。

4月の栄養相談日には、相談の前の時間帯でミニ講話もありました。コロナ禍で心配されたフレイル(心身の衰え)は、運動不足だけでなく、栄養不足も要因となること。栄養不足を防ぐ合言葉「さあにぎやかにいただく」を教わりました。



柔らかい陽が射すお屋のロビーで8名ほどが聴講
管理栄養士 駒木道子さん(中央)

保健相談 毎月第2及び第4水曜日 12:30～14:00

栄養相談 毎月第3水曜日 12:30～14:00

要予約

遊学スポット(港北区内・周辺のイベント情報)

ここに掲載されている内容は、2023(令和5)年4月28日現在の情報です。詳細は、問合せ先にご確認ください。

港北区民俗芸能保存協会「港北区民俗芸能のつどい」

区内で活動する民俗芸能継承団体の成果発表会です。

日時:6月11日(日)12:30開演
会場:港北公会堂 入場料:無料
問合せ:浜田 TEL 090-6184-5812



港北図書館友の会「読書サロン」

① 6月25日(日)古典文学「古事記」
② 7月23日(日)時代の変革「乱世の物語」
時間:各回13:30~16:30 参加費:無料
会場:港北図書館2階会議室 当日直接会場へ
問合せ:事務局 TEL 423-2223(八木クリニック内)



Hula 港北 Lehua「港北ハワイアンフェスティバル」

ハワイアンキルト展示、ウクレレ演奏、フラダンスなど港北区のハワイアン愛好家たちの集いの場

日時:6月25日(日) 12:20開演(12:00開場) 15:30終演予定
会場:港北公会堂 入場無料 全席自由 入退場自由
問合せ:事務局 Eメール hula.kouhoku.lehua.2008@gmail.com

港北文庫のつどい「第46回 秋の講演会(全3回+交流会)」

①7月8日(土)降矢なな氏(絵本作家)『絵本といっしょに旅する。出会い、別れ、これから。』②9月7日(木)上田麻里氏(編集者)『本と出会う・人と出会う・場と出会う―”芋づる式”の喜び』
③10月6日(金)張替恵子氏(東京子ども図書館理事長)『子どもと本の幸せな出会いのために―私たちおとなができること』
④10月23日(月)交流会 時間:各回10:00~12:00 会場:①港北区社会福祉協議会 ②③菊名地区センター ④港北図書館
定員:先着60名 資料代:3,000円(参加回数に関わらず一律)
※保育有 申込開始:5月29日(月)10:00~
申込・問合せ:斎藤 TEL 544-8335
Eメール kohoku.bunko@gmail.com



申込フォーム
はこちら

港北童謡の会

① 6月20日(火) 鶴飼文子先生 ② 7月18日(火) 竹内雅拳先生
時間:各回14:00~16:00 会場:港北公会堂
参加費:990円/回 事前申込不要 当日直接会場へ
※ 8月22日(火)サマーコンサート「ダ・カーポ」inこうほく
参加費 前売2,000円(6・7月会場にて) 当日2,500円
問合せ:はかりや TEL 070-5556-1491
山本 TEL 090-6924-4650/竹内 TEL 090-6521-5879

アランフェスギターサークル「クラシックギター公開練習会」

日時:6月25日(土)10:00~12:00/13:00~17:00
会場:横浜市大倉山記念館 参加費:無料(予約不要・入退場自由)
問合せ:兼平(かねひら) TEL 090-9975-8056
Eメール aranjuez2005@gmail.com

港北ボランティアガイドの会

「潮風に吹かれ横浜ベイエリア巡り」(約6.5km、ほぼ平坦)
日時:7月3日(月)9:30~12:30 集合:JR東神奈川駅
解散:JR桜木町駅 定員:60人(応募者多数の場合は抽選)
参加費:500円(保険料等) 申込:HPの応募フォームまたは往復はがきに①「横浜ベイエリア」②〒住所・氏名(ふりがな)、参加者全員の氏名・年齢・電話番号③返信用に宛名を記入の上、区民活動支援センターまで 締切日:6月19日必着
問合せ:港北ボランティアガイドの会 <https://kouhokuvg.yokohama/>

大倉山ジョイフルコンサート

「鈴木舞ヴァイオリン演奏会、ピアノ伴奏賞川風」
日時:7月16日(日)14:00開演(受付開始13:30)
会場:港北公会堂
料金:大人・高校生 2,000円 中学生以下 1,000円(全席自由)
未就学児入場不可 予約専用電話:080-8424-5108
問合せ:HP <https://www.ohkurayama-joycon.com>

「遊学スポット」掲載希望の方へ
次号は306号(2023年8・9月発行号)です

「遊学スポット」ならび「登録グループからの会員募集」の締切は
6月28日(水)です。概ね8月10日~10月10日迄のイベント情報
をお寄せください。詳しくは区民活動支援センターまで!



屋上緑化グリーンサポーターの皆さん

花と緑でつながるこうほく ~グリーンボランティア活動~

〔屋上緑化グリーンサポーター〕

屋上緑化グリーンサポーターは、港北区役所4階にある屋上庭園の維持管理活動を行う区民ボランティアです。毎週火曜日10時~12時(※雨天中止)に活動しています。屋上庭園はリニューアルして1年が過ぎました。木々もしっかり根を張り、メダカも元気に泳ぎまわり、区役所を訪れる方々の憩いの場所になっています。



メダカが泳ぐ池

ボランティアに関するお問合せ
区役所企画調整係 045-540-2230

区民活動支援センターからのお知らせ

読書イベント「小さなおはなし会」@日吉の本だな

うさ子ちゃんとまついさんが、おはなしをしながら手遊びや歌、かみしばいや絵本のよみかかせをしてくれます。楽しいひとときを「日吉の本だな」で過ごしませんか？

出演：港北区まちな先生 まつい えり 松井 栄里 先生

日時：6月30日(金) 10:30～11:30

会場：日吉の本だな(慶應義塾大学協生館1階：港北区日吉4-1-1)

対象：未就学児とその保護者 定員：5組 参加費：無料

申込：右の応募フォームからお申し込みいただくか、往復はがきに①「おはなし会」

②氏名(ふりがな)③電話番号をご記入の上、区民活動支援センターまで

締切：6月19日(月)必着 ※応募者多数の場合は抽選

みんなで
あそびにきてね



うさ子



← 応募フォーム
はこちらから

区民活動支援センターに新メンバーが加わりました。

この春から新任の社会教育指導員が加わりました。相談員3名ともども引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

● みなさま初めまして！

社会教育指導員の石崎亮子です。

区内在住ですが、まだまだ知らないことがたくさんあります。一緒に

港北区のことも～っと

深掘りしていきましょう！

よろしくお願いいたします。



©港北ミズキー



♡ Welcome ♡

スタッフ一同みなさまのお越しをお待ちしています。

● 相談員の藤井です。
顔を合わせて話すことが大切だと改めてそう思う今日この頃...

● 相談員の安藤です。
食べ・飲み歩きが大好きで～す。
区内のグルメ情報大歓迎！

● 相談員の藤田です。
菊名小学校のOBです。育ててくれた
まちに感謝しながら務めています。

作業コーナーの印刷機が新しくなりました。

これまでご利用いただいていた印刷機が、新しい機材に交換となりました。

使い方は、これまでと同じですが、新たに「領収書」発行機能がつきました。

製版1枚：50円、印刷10枚：5円でご利用いただけます。ご活用ください。

※用紙はお持ち込みとなります。

ご利用には施設利用登録が必要です。3か月前の同日から予約の申し込みを受け付けます。予約が入っていなければ当日利用も可能です。



ご意見ご感想をお寄せください

いつも「楽遊学」をご覧いただきありがとうございます。

内容についてのご意見・ご感想、お気づきの点など、支援センターまでお寄せください。

港北区区民活動支援センター(港北区役所4階48番窓口)

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246

Eメール ko-center@city.yokohama.jp

★開館時間★

月～金曜 8時45分～17時(土・日曜、祝日、年末年始除く)

港北区区民活動支援センター

検索

